

谷中安規の挿絵（南風崎哲次「復讐鬼」）

出典

南風崎哲次「復讐鬼」（『葎』第一巻第六号、暁山閣出版部、一九三四年一〇月五日、八
三―九五頁、挿絵の作者については解説を参照されたい）

寸法

八三頁の挿絵 八・六〇×一・三五センチメートル

八七頁の挿絵 五・八〇×四・五〇センチメートル

九一頁の挿絵 六・〇〇×四・五〇センチメートル

九〇頁の挿絵^{（註）} 一・四〇×一・二五センチメートル

〔註〕

九〇頁の挿絵は「復讐鬼」の全頁（八三―九五頁）の下部に載っているが、この頁のものが最も鮮明なので、それを選んだ。寸法は九〇頁の挿絵のみを測ったものであり、他の頁の同じ挿絵は測っていない。

解説

これらの挿絵は南風崎哲次の小説「復讐鬼」に載っているものだが、作者の経歴は不明であり、氏名の正確な読みも詳らかでない。挿絵の作者は目次と八七・九一頁の挿絵に「安規画」とあるのみだが、谷中安規は同号所載の「黒白戦」^(註一)という詩の作者であり、「和歌」^(註二)の選者も務めているので、挿絵の作者の「安規」とは谷中のことだと考えてよいだろう。これらの挿絵は『谷中安規の夢 シネマとカフェと怪奇のまぼろし』^(註三)には載っていないものである。ただし、九一頁の挿絵は『苺』第一卷第八号の挿絵として同じ絵が掲載されている。^(註四)

〔註〕

一、谷中安規「黒白戦」、『苺』第一卷第六号、一九三四年一〇月五日、七七―七八頁。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/sakka/tanimaka/kuroshirosen/kuroshirosen.htm#p77>

二、谷中安規選「和歌」（『葎』第一巻第六号「註一の文献」 九六頁）。

<http://www.sekineshoji.net/shiryo/meika/sakka/taminaka/waka1-6/waka1-6.htm#honbun>

三、渋谷区立松濤美術館編『谷中安規の夢 シネマとカフェと怪奇のまぼろし』（渋谷区立松濤美術館・須坂版画美術館・宇都宮美術館・アルテイス、発行年月日は無表記だが著作権表記は二〇〇三年）所載の瀬尾典昭編「文献目録」の「装幀・挿絵等および自筆文献」（二六四～二六七頁）。

四、『葎』第一巻第八号（『谷中安規の夢 シネマとカフェと怪奇のまぼろし』「註三の文献」 Cat.no.4-47、一九八頁）。同じ出典によれば、当該号は一九三四（昭和九）年十二月五日発行である。

執筆者・発行者 植田智晴

二〇一三年一月二三日 初稿発行

二〇一三年一月二四日 第二稿発行

二〇一五年四月二一日 第三稿発行

© UEDA Tomoharu 2013-2015

この PDF の無断での転載、複製などは禁止とさせていただきます。